

「八月の歌」優秀賞作品

戦争や平和について詠んだ短歌コンクール「八月の歌」(朝日新聞社主催、高山市共催、高山市教育委員会後援)の表彰式が8月6日、市役所で行われました。

8回目を迎える今年は、「一般」「中学・高校」の2部門に国内外から2,222首の応募があり、各部門5首の優秀賞が選ばれました。

短歌に込められた思いとともに、平和の大切さについて、改めて考えましょう。



優秀賞受賞者のみなさんと選者美帆シボさん(後列右)

優秀賞 一般の部

- ❖核のボタンそばにはべらせ鶴を折るオバマ氏想へば哀しきうつつ (長野県箕輪町) 井上 孝行さん いのうえ たかゆき
- ❖沖縄の空に散りたる兄の遺影二十歳の瞳が現世を見つめる (高山市) 桐山 吾朗さん(写真:前列左より2番目) きりやま ごろう
- ❖引揚げの母の胸にて餓死したる兄の無念持てデモ列に入る (埼玉県鳩山町) 高野 亨さん たかの とおる
- ❖震災後シャベル握りし隊員に異国で銃を撃たせてならぬ (熊本市) 田川 清さん たがわ きよし
- ❖サッカーで名を馳せた君戦でも名を馳せるのかシリア悲しき (横浜市) 水谷 亮介さん みずたに りょうすけ

優秀賞 中学・高校の部

- ❖戦争で燃えた山には人間と同じ重さの命があった (高山市立国府中1年) 石原 花菜さん(写真:後列左) いしはら はな
- ❖いつとなく終戦記念日変わる世が決して来ぬとは言えない日本 (大阪府・金蘭千里高3年) 勝沼 直也さん かつぬま なおや
- ❖世が世なら有名画伯の画廊なり信州上田の無言館こそ (茨城県・結城第二高3年) 郡司 和斗さん ぐんじ かずと
- ❖広島の被爆樹木に会いに行く声なき声に耳を澄ませて (愛知県・金城学院中3年) 中村 桃子さん なかむら ももこ
- ❖一生をかけた非核の世界地図未完のままと無念抱き逝く (北海道・立命館慶祥中2年) 早坂 日花さん はやさか にちか

誰にもやさしいまちづくり認定制度

市では、ユニバーサルデザイン(※)に配慮して整備された施設やサービスを提供する事業所を「誰にもやさしいまちづくり条例」に基づいて認定しています。

今回ハード部門(施設整備)で新たに2施設を認定し、認定証を交付しました。

今回の認定により、ハード部門は47件、ソフト部門は6件となりました。

※ユニバーサルデザインとは

障がいの有無、年齢、性別などに関わらず、さまざまな人が利用しやすいよう、あらかじめ都市や生活環境をデザインする考え方のことです。

認定者に交付する認定マーク



認定した施設()内が認定部分



←清徳会宙
(デイサービスセンター、
サービス付高齢者向け住宅)
(神田町1)

シンシア高山→
(デイサービス・ショート
ステイセンター)
(曙町4)



問合先 企画課 ☎35-3131
広報ID 1002133